

行政評価シート(事後評価)

コード 11-1-1	事務事業名 選挙執行事務(投票)	所管部課 選挙管理委員会事務局
---------------	---------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等	
	投票は一般に選挙のことを意味しており、選挙とは有権者がその職にふさわしい人物を候補者の中から選ぶことであり、その選挙が公明かつ適正に行われることを目的とする。		<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領	
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等			
	一般事務(会場確保・入場整理券作成・郵便投票関係等) ポスター掲示関係(設置箇所現地確認等) 臨時職員関係(依頼・説明会準備及び開催等) 事務従事者関係(依頼・説明会準備及び開催等) 投票事務関係(投票所設置及び撤去・関係書式作成等)	期日前投票関係(投票所設営・集計表作成等) 不在者投票関係(指定病院への説明会・資料作成等) 啓発関係(啓発品準備・駅頭啓発等) 選挙長事務関係(関係機関との調整等) その他(委員会開催・各種手引き作成・供託金関係等)		
事業開始時期	合併前から	年度	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

事業費データ	項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	事業費(A)			87,734	87,775	96,172
財源	国庫支出金・都支出金	千円	92,822	25,016	97,686	0
	地方債					
	内:その他( )					
財源	一般財源		-5,088	62,759	-1,514	53,848
所要人員(B)	人		2.66	2.22	1.81	1.33
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		21,772	18,117	14,771	10,854
臨時職員等賃金(C')	千円		4,183	1,064	1,906	1,454
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		113,689	106,956	112,849	66,156
単位当たりコスト						
(E)=(D)/( )	投票所数	千円	1,624	3,056	1,612	1,890

評価指標の設定	活動等指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	投票所数	実績値	か所	70	35	70	35
期日前・不在者投票所数	実績値	か所	4	4	4	2	
(指標の説明・数値変化の理由 など) 1選挙につき投票所は35箇所、期日前・不在者は2箇所(年度により選挙開催数をかけているため数値が変動) 平成17年度:都議選/衆議院選 平成18年度:市議会選/都知事選 平成19年度:都知事選/参議院選/農委選 平成20年度:市長選							
一次	成果指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	投票率	目標値	%	50	50	50	
		実績値	%	57.64	41.82	56.84	
二次		目標値					
		実績値					
(指標の説明・数値変化の理由 など) 年度内に実施した選挙の投票率(平均値) 17都議【39.17%】、17衆議院-小【66.91%】【比:66.84%】、18市議【41.82%】、19都知事【53.38%】、参議院【60.29%】							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	「保谷庁舎の期日前・不在者投票所の場所が分かりづらい」「地下にあるので不便である」「自分が行く投票所が家から遠い」などの意見がある。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	26市の平均投票所数は26か所、最大は八王子市の83か所、最小は羽村市の10か所となっている。当市と比較的規模の有権者数を有している市は以下のとおり(平成18年6月現在)。立川市26か所(約14万人)、三鷹市30か所(約14万4千人)、調布市35か所(約17万6千人)、小平市27か所(約14万4千人)、日野市29か所(約14万人)、西東京市35か所(約15万4千人)
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

コード 11-1-1	事務事業名 選挙執行事務(投票)	所管部課 選挙管理委員会事務局
---------------	---------------------	--------------------

### 【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>市内の道路や宅地開発等により、土地の利用状況が大きく変化していることから、各区域内の有権者数、経費及び公平性等を含め、投票区や投票所の設定を総合的に検討していく。</p>
事業の必要性	3			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	1			

### 【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>投票事務については、これまでも一定の改善を図ってきたところであるが、投票率の向上及び事務の効率化に向けて、単純な経年比較だけでなく、前回の同種の選挙における実績や課題等も参考にしながら、さらなる改善を図りたい。            なお、今後は国や東京都の電子投票導入に向けた取組の動向についても注視する必要がある。            また、他市と比較して有権者当たりの投票所数が多い現状から、今後は都市計画道路の整備や開発による街の変化を踏まえつつ、適正な投票所の配置について検討する必要がある。</p>
事業の必要性	3			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	1			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>既に一定の改善が図られているが、二次評価にあるとおり、投票率の向上や事務の効率化などに向けて、適正な投票所配置について検討されたい。なお、国や都の動向にも留意しながら、電子投票の導入による効果についても調査研究されたい。</p>